

2015～2016年度 R.I.テーマ
世界へのプレゼントになろう

R.I.会長 K.R. "ラビ" ラビンドラン

事務所 飯田市通り町4-1293-1

☎23-3430 FAX23-3433

URL:<http://iidarotary.com/>

E-mail:iidaro@titan.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 PM12:30～13:30

例会場 シルクホテル ☎23-8383

会長 外松 秀康 幹事 木下 伸二

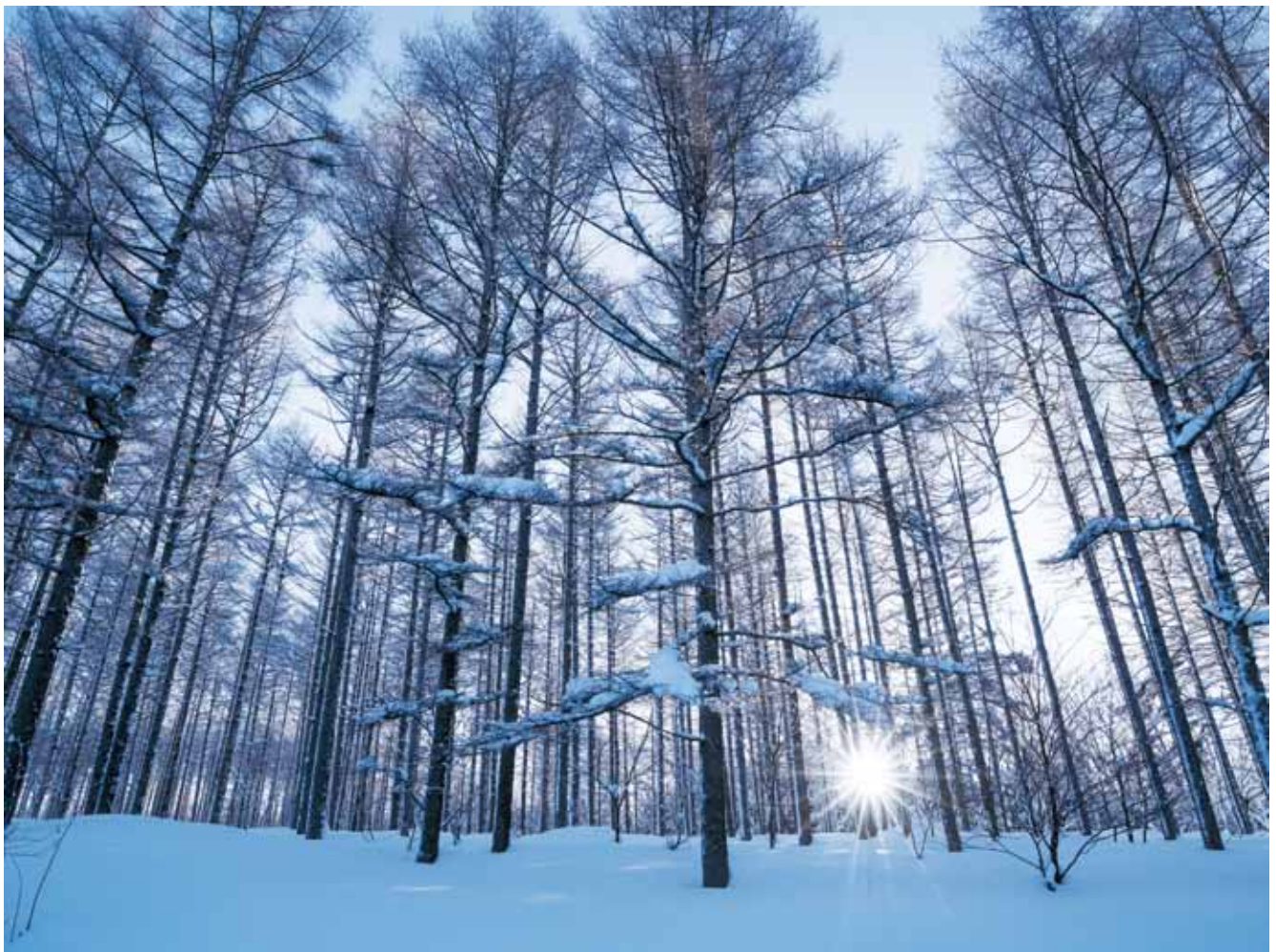


会報

2015.7～2016.6 No.4
MONTHLY REPORT

1月号

60年の感謝から奉仕の広がりへ



厳冬の霧ヶ峰高原

霧ヶ峰高原は標高1,600～1,800mほどの高原であり、当然に冬は絶好の撮影ポイントとなる

ピーナスライン沿いから見える朝陽の昇る光景は絶景だ。日の出30分前には刻々と変わる空のグラデーション、焼ける富士山、八ヶ岳、乗鞍岳など360度のパノラマ景色を堪能でき、ぴんと張り詰めた冷気の中で心が洗われる。

写真は日の出後に高台から移動し、雪を纏った木々の間から顔を出した太陽をポイントに撮影したもの。この凛とした光景も大好きである。

天気の良い日には是非お出掛けください。防寒はしっかりと整えて。

(撮影・文 加藤優治)

私のこの一冊

『わが憲法改正案』

著者 西部 邁

新年早々何とも不粋なことで申し訳ないのですが、西部邁の「わが憲法改正案」を取り上げます。今までいくつかの改正案が世に出されましたが、平成24年4月に発表された自民党案ですら現憲法の基本的精神から抜け出せないでをります。

西部憲法は違ひます。「前文」の冒頭部分を紹介しますと「20xx年、日本市民を代表するわが憲法制定会議は、被占領体制にあって占領軍の指導により制定された日本国憲法を根本的に改正し、日本国家および日本市民の活動に対し新たな規範を示すため、ここに新日本国憲法を制定する。新日本国憲法は国民主義に立脚する。日本国民とは日本の伝統の中心にある人間および社会にかんする根本規範をこれまで担ってきた日本の人々およびこれからも担はうとする日本の人々のことであり、この人々にこそ主権が存する。日本市民は、自分らの決定を下すに当たって国民の主権の下に服さなければならない。」

この試案の特徴は現行憲法の基本精神を否定するためには、第96条の改正規定にもとづかせ

近藤 政彰



ず、制定権力を新たに設けて革命的に制定する必要があるとしてある点です。従って制定「議会」ではなく「会議」とした訳です。実際には時の国会議員が制定会議の委員となるでせうが、形式的には現憲法に基づかない「有志」にすぎないのです。そしてこの制度権力が正しく機能するかどうかはこの「有志」が市民の意志を代表すると見做されるかどうかにかかってゐると言つてよいでせう。

ちなみに第9条の試案は次のやうになってをります。

日本市民には日本国家の独立と安全を保つ義務が課せられる。そのために日本政府は国防軍を形成し、保持しなければならない。国防軍は他国に対する侵略的な目的のためにその戦力を使用してはならない。また国防軍は自衛のための軍事行動を準備し実行するに当たり集団的自衛や国際的警察を含めて国際協調に最大限の配慮をしなければならない。

国防軍の最高指揮権は内閣総理大臣に属する。

私の趣味



I like...

新米ロータリアンの宮澤徹成です。趣味とまでは言えないのですが旅をすることは好きです。とは言っても暇と時間があるわけでもないで、近年は年に1、2回気の合う友（安心して下さい男性ですよ）と、日と目的地だけ決め、あとは車で時間に縛られること無くぶらぶら旅を楽しんでいます。

今の役職になる前は現在ほど仕事に迫られることが無かったためアジア圏の世界遺産を中心に仏教寺院や遺跡を巡る旅をしました。

アンコールワットやポルブドゥール（厳密にはヒンドゥー教寺院ですが）、中国兵馬俑、韓国仏国寺、海印寺などなどを見聞しました。本当の所は華やかな欧州諸国にも行ってみたいのですが、さすがに1週間も仕事をサボることは許されるはずもなく、これは老後のフルムーンの楽しみにとっておこうと思つて居ります。

私が訪れたアジアの国々の殆どは後進国で、タイムスリップしたかの様に感じられ、時計を必要としない、なんとも言

えないアジアの独特の薫りと親近感や原始的風景があり、アジアに填まる一つかもしれません。ただ、仏教の聖地であるインド、ネパールには行ったことがまだありません。【インドを訪れぬ者に仏教を語る資格無し】という格言が仏教界にあるとかないとか……。いつか実現を夢見ています。

話は戻りますが今年9月に世界遺産の高野山へ行って参りました。開創千五百年を迎えテレビの特集を観て、これは是非行ってみたいと思った次第です。どうせ行くならと那智の滝も観て紀伊半島を一周して来ました。真言宗の開祖空海が開いた仏教聖地の一つ。壇上伽藍や金剛峯寺を中心とする山内は一見の価値あり。奥の院への参道は二十万基以上の歴史上の有名人の墓が所狭しと並び、見応え、もとい拝み甲斐がありました。

趣味の話が紀行文になってしまいましたが、これから何年かは時間を見つけて日本世界遺産巡りをライフワークしてみたいと思つています。

めざせ世界遺産マイスター!!



新年おめでとうございます。いよいよ外松年度の下半期が始まりました。また、3月には大宮諏訪神社の式年大祭、お練りまつりがおこなわれます。丘の上が賑わいを取り戻し、飯田RCの創立60周年にふさわしい年になるよう祈っております。
(クラブ広報委員長 中村洋次朗)